

2025年

323号

4月23日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

春の仲間増やし、 皆さんのお力をお貸しください

昨年からの米騒動、4月には4千品目以上の物価値上げと、年金生活者にとってこれ以上ない厳しい生活環境になっています。

加えてトランプハリケーンともいえる「米国の関税政策」により、日本政府の右往左往ぶりをまの当たりにすると、自分たちの生活は自分たちで守らなければと思わざる得ません。

世界大戦が始まる前には、ウォール街の株価暴落により、関税による保護主義が横行し、第2次世界大戦が始まった事を考えると、今のトランプ米大統領では、世界大戦の引き金を引きかねません。

日本の賃金は、2年連続賃金引上げが行われていますが、実質賃金はいまだにマイナスが続いており、生活はますます苦しくなっています。

私達の年金も昨年の物価上昇2.7%に対し、今年4月から1.9%しか引き上げられず、0.8%も減額され生活が益々苦しくなっているのが現状です。(100年安心の年金制度をうたい、マクロ経済スライドによる減額が原因です。)

全日本年金者組合として、物価上昇以上の年金引き上げ・最低年金保障制度の実現・消費税の減税等を掲げ、活動をしています。

越谷支部ではクラブ活動として、カラオケクラブ・スマホ&パソコンクラブ・ボウリングクラブ・グラウンドゴルフクラブ・踊りの会・シティウォーキングを実施しており、今年から折り紙クラブを始め、麻雀クラブも準備しています。

「楽しくなければ年金者組合ではない。」をモットーにこれからの人生を生き生き楽しく過ごすためにはありませんか。その為にも、皆さんのお友達を紹介して頂き、私たちの声を大きくして、要求を実現していきましょう。よろしくお願いいたします。

越谷支部・支部長 和田幸雄

「お花見&誕生会」 今年はフライングで全く咲いていませんでした

今年の「お花見&誕生会」

は3月24日(月)、昨年と同じ老人福祉センター「くすのき荘」の裏庭にて行いました。

昨年は4月1日に行いましたが、昨年は開花が遅れ一部咲きました。この数年地球の温暖化で桜の開花が早まっている、今年の開花予想は3月22日との事からこの日にしたのですが、24日はフライングで全く咲いていませんでした。

どうも一週間早く設定してしまつたようです。私の家は「くすのき荘」の横を流れる新方川沿いを下流にいった所にあります。家から自転車でも、花田苑を通って新方川へ。

新方川沿いには早咲きの桜

が満開でしたが、川を遡るにつれ「ソメイヨシノ」になると残念ながらもう一息で開花というところで止まっています。

ゆつくり自転車を走らせ15分ほどで「くすのき荘」に着きました。9時半集合で集まつた役員と2枚のブルーシートを広げ会場の設営を終ると、参加者名簿を確認しながら参加人数を確認します。

予算にもとづき誕生月の人に渡す誕生花や昼食や花見用の酒や飲み物、つまみなどを購入する人を選びます。購入者は3人、女性にも入ってもらいます。そうしないと



つまみやお菓子など偏つてしまします。購入者は役員の車で出発しました。
「くすのき荘」には北越谷とせんげん台からバスで行けます。(2面へ続く)

点 睛

消費税凍結
税と社会保障の一体改革を!

過去30年間、財政健全化政策ばかり行つても、国民生活の向上に繋がらなかった。少し経済が好転すると、すぐ金利を上げたり、増税によってその芽を摘んできた。国民生活の向上より、財政健全化を頑なに優先させた、誤った金融政策を実施していたからである。

一九九七年と二〇一四年の消費税増税は民間最終支出を大きく縮小させており、その悪影響の度合いは、リーマンショックや東日本大震災より遙かに長く続いています。国民の多数が熱望している消費減税論議がもつとあっても然るべきです。

多数の諸外国が消費税(付加価値税)減税が行なわれているのに(本紙前号宮下文子氏投稿文より)、翻って我が国ではなぜ消費税減税が実施されないのか。

首相の国会での答弁は「消費税は社会保障の重要な財源であり、景気に左右されない安定財源であります、従って減税は考えておりません。」

つまり、税金は政策実現の為に必要不可欠な財源だと考えられてきました。しかし、自国通貨を発行できる政府がどうして税金によって財源を確保しなければならぬのでしょ

うか? そんな必要はないのです。

税金とは物価調整の手段なのです。

財源確保の手段では決してありません。

より消費税の負担が一番重いのです。

則ち、低所得者により多くの痛みを押し

付ける税制が消費税です。

現在の米トランプ大統領に對し輸出の黒

字削減を迫られています。その為、対日関

税の大幅増を実行しようとしています。

その対抗策は国内景気の浮揚、内需拡大

です。その為にも消費税の減税、いや暫定

的凍結(ゼロ)を実行すべきです。

民生活を向上させる新たなマクロ経済政策

を実施する必要があると国民一人一人に

が正しい考え方や知識を持ち、それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

日本は未来の行動を取って頂く。それ以外に

5月1日(木) 越谷地区メーデー サンシティ小ホール 10時~12時